

愛寿会 たより

12 月号
第 138 号
平成 22 年
12 月 1 日発行



11 月 22 日 (月)、感染症 (インフルエンザ・ノロウイルス等) 予防対策について、嘱託医溝口康司先生 (スライド右 こちら向きの白衣の方) から教えていただきました。

「インフルエンザ・ノロウイルス発症の季節になりました。」 「面会の皆様 手指消毒などに」ご協力願います。

昨年の今頃は新型インフルエンザが発症し、その予防のために日本中が大わらわでした。今年も新型といわず季節型といわずその時期になりました。

仁生園・第二仁生園とも九月以降医務室をはじめ、各介護単位とも警戒に努めています。

既に、入所者・職員ともアレルギー症状がある者若干を除き全員予防接種を終えています。

十一月十六日 (火) のサービス会議で、小尾章臣園長から「発生予防・早期発見・早期治療に万全を期すように：」改めて指示がありました。

更に、「今冬ノロウイルス類発の兆し：」との話がある。その予防対策にも十分意を用いるよう指示がありました。

ご面会の皆様には、そのためにも左記七項目をお守り下さいますようお願いいたします。

- 一、面会はなるべく午前九時から午後五時の間にお願いたします。
- 二、出入りは正面玄関からのみとして下さい。
- 三、必ずマスクを持参して下さい。お忘れの方は事務室に申し出て下さい。
- 四、入るとすぐのところに消毒液があります。手指をていねいに消毒して下さい。
- 五、面会に訪れたことを事務室にお話し下さい。その際体調の悪い方にはご遠慮いただくことがあります。

- 六、それからワーカー室に向い来意をお伝え下さい。
- 七、面会するときにはマスク着用を基本にお願いいたします。

感染症予防対策について溝口康司先生のお話

十一月二十二日 (月)、嘱託医の溝口康司先生をお招きし、約四十名の職員が参集、次のようなお話をいただきました。

一、今年インフルエンザの発生も心配されているが、ノロウイルスが例年になく多発するのではないかと報道がある。危機感をもって臨みたい。

二、利用者の健康を守るために、職員はもとより、職員の家族、面会者等、すべての方々に、「持ち込まない」「拡大させない」ために最大限協力していただく必要がある。

三、そのために、マスクの着用、消毒の励行など必要なことは必ず実施していただくよう趣旨徹底願いたい。
などのお話のと、予防上の注意点、症状の現われ方、対応の仕方などくわしく教えていただきました。大変勉強になりました。

愛寿会のサービスに何かご意見・ご要望がありましたら、また、施設見学等のご希望がありましたら左記までご連絡下さい。

仁生園 電話 0551-32-3340
第二仁生園 電話 0551-32-8270

冊子小包

料金後納
郵便

差出人 (差出發送代行)
7-4

佐川物流サービス (株)

返送先: 〒140-0012

品川区勝島 1-1-1

このお荷物にご依頼人様からお預かりした荷物を当社が差出人となって発送代行しています。

仁生園のテレビが全部新しくなります 後援会の皆さま ありがとうございます

アナログテレビは来年の七月二十四日限り視聴できなくなります。



11月12日（金） 一般競争入札の状況

三年前開所の第二仁生園のテレビは地デジ対応型ですから問題ありませんが、仁生園のテレビは十年以上経過の旧型であり、これをどうするかが課題でした。

後援会で費用のすべてを援助して下さいとになりました

そこで後援会に相談したところ所要経費の全額を援助するのでこの際全部を買い替え機能も強化したらどうかということになりました。

機能強化とは...

全体的に大型化し見やすくなります。特にフロアー用は四十二型プラズマ式とします。利用者の皆さまが往年の映画や童謡・歌謡曲を好みますので、各フロアーに最新式の録画再生装置を備えます。

十一月十二日一般競争入札実施

納入業者は公平公正を期し一般競争入札

〜 葦崎東中学校 来園 〜

十一月十七日（水）、葦崎東中学校の生徒の皆さまが来園されました。



生徒さんからは「初対面で相手から話を聞き出すことは本当によい勉強になった」との感想

をもらいました。利用者さんも「短い時間でも話しができて楽しかった」とインタビューに答えて下さいました。はるばる遠くからの大型バスでの慰問に感謝申し上げます。

で決めることになりました。

十一月十二日五社が参加して実施、その結果、甲府市美咲一丁目九番七号の株式会社大成電気が消費税込み二百七十九万七千九百五十円で落札しました。

十二月二十四日までに仁生園の全部のテレビが一新されることになりました。

後援会の皆さま本当にありがとうございました。

〜 介護福祉士国家試験対策講習会開催 〜

本年度第二回目の介護福祉士国家試験対策講習会が、十一月十八日に開催され、十四名の参加者がありました。

昨年より早めに実際の問題の解き方について県立大の伊藤健次先生より教えていただきました。

学科試験まで二ヶ月となり受験者への良い刺激となりました。

この講習会費用も全額後援会負担です。

後援会の皆様感謝です。





作業所では、ころ柿づくりにも挑戦します。完成に先立ち 11 月 11 日（木）みんなでその技術習得に汗を流しました。とても上手にできました。

第二仁生園作業所

おかげさまで間もなく完成です

それぞれの能力を生かし有効活用を図ります

第二仁生園園長 白倉 直子

第二仁生園は、皆様ご承知のとおり、心やからだに重い障がいや背負（せお）われている方々のための入所施設です。

平成十九年七月に開所、只今四年目に入っています。

この間、小澤理事長から反復指示されていることは、「如何に重い障がいを抱かえておられる方でも必ず何かを為し得る機能を持っている筈：それを見つけ、伸ばす施設でなければならぬ」ということです。

その基点となる作業所が間もなくオープン運びです。

入所者の皆様、保護者の皆様、そしてすべての職員の表情が明るく見えるこの頃です。

施設建設のための重機が入ったのが十月初めでした。

ところが八ヶ岳噴火の名残りか、直径一米乃至三米の巨大な岩石が続出：仕事にならず作業員の皆様の表情もすぐれませんでした。

それから十日：巨石が取り除かれてからは順風満帆、建屋工事はほぼ終わり、後は電気・管工事それに初度調弁類を取り揃えるばかりです。

九月の評議員会・理事会で事前にご了承いただき何点か入所者や保護者の希望に基づく工事変更もしていただくことになっていきます。

すなわち、

①第二仁生園の本体から作業所を経由して正面入り口に至る緊急避難用舗装路の整備

②作業所東側の空き地約七十平方米を入所者による菜園とするための客土工事などです。

それに致しましても、この作業所建設の導火線となったのは、愛寿会理事武田和久様からの私財一千万円の寄付金と伺います。感謝感激です。

武田様は大井ヶ森で知的障がいをお持ちの方々のための支援施設「緑の風」を経営されています。

その名に因み、作業所の名称を「グリーンハウス」とすることを、九月の評議員会・理事会で決めていただいています。

その表札は第二の清水寿一職員の作により掲げられることになっています。

財団法人JKAからは、建設費補助金一千三百余万円の交付を受けました。建設にあたりご懇篤なご指導もいただきました。改めてお礼を申し上げます。

そのほか評議員、理事各位等々八方お世話になりながらの竣工です。

冒頭申し上げました理事長のご意向：これに著実にお応えすること：それこそが私ども職員の仕事と思っております。

皆様のお力をおかりしながら運営して参りたいと考えています。

どうか一層のご支援の程を心からお願い申し上げます。

感謝

平成二十二年十月二十六日
平成二十二年十一月二十五日

愛寿会・仁生園・第二仁生園への ご協力ありがとうございました

いつも、愛寿会・仁生園・第二仁生園のためにご協力いただき心から感謝申し上げます。今後とも利用者の皆様に、よりご満足いただける施設運営を目指し役職員一体となって誠心誠意努めて参ります。

なにとぞ倍旧のご支援のほどを、また、ご叱正を賜りますようお願い申し上げます。略儀ながらお礼状に代えさせていただきます。
(敬称略五十音順)

金員・物品のご寄付

- ・北杜市小淵沢町 AOBニータイクリエト 様
- ・北杜市小淵沢町 中山 賢一 様
- ・北杜市長坂町 堀 込 隆 様

ボランティア活動

- ・北杜市小淵沢町 AOBニータイクリエト 様
- ・北杜市 うた仲間八ヶ岳 様
- ・北杜市大泉町 奥本 道子 様
- ・北杜市大泉町 九里 靖裕 様
- ・北杜市高根町 佐藤 英道 様
- ・北杜市小淵沢町 佐藤 恒夫 様
- ・北杜市高根町 清水 波子 様
- ・北杜市 ジェンサンブル・ハライト 様
- ・北杜市 葦崎東中学校 様
- ・北杜市 細田 満美 様
- ・北杜市高根町 保坂 多枝子 様
- ・北杜市高根町 レクボランティアほがらかグループ 様
- ・レクボランティアゆずつこの会 様
- 代表 吉田 道子 様
- 代表 佐野 恭子 様

愛寿会後援会へのご協力ありがとうございました

- ・北杜市高根町 伊藤 祥潔 様
- ・埼玉県さいたま市 栗原 きよみ 様
- ・北杜市白州町 小林 明子 様
- ・北杜市長坂町 小林 脩 様
- ・東京都東村山市 櫻井 荘一 様

給食検討委員会 第三回

十月の下旬から十一月月上旬にかけて、甲府市南アルプス市 北杜市にある特別養護老人ホームを訪問、給食関係者と率直に意見交換をしたり、給食の内容を見せていただいたりしました。

もちろん愛寿会の給食にも特色や特徴があり他と比べ遜色があるわけではありません。しかし、今回のように時間をかけ深く掘り下げてみますと、他施設に学ばなければならぬ点もまた多々と感じました。

先ず、施設で課題となっている提供給食のクオリティーについてであります。どの施設も専任の調理担当を配置し万全を期していましたが。盛り付け、味、量、温度管理、etc.:。均一で何時も同じ味加減 盛り加減 堅さ加減、利用者に対して食べやすい、食べてみたくなる調理を目指す姿勢が提供された食事に感じられました。

また、施設と委託業者の枠を超えて、(実際には利害関係があるため、どちらも相当の努力をしていると思われまます。) 利用者のための食事を美味しく食べて頂くこととする努力も随所に見られ、他職種間の意見交換を始め、施設と委託業者の意見交換、納得がいくまで話し合いをすることにより、施設として利用者本位のサービスに妥協を惜しまない姿勢が見られました。

中間報告

た。

自家製のパンを毎日準備し、体調や希望ですぐに対応できる施設、飲み物(コーヒー・紅茶・ジュース)を複数用意して何時でも対応できる施設、日本人の主食、お米だけは妥協しない施設、できる限り生の物を使用し、レトルトを避ける施設、逆に、レトルトにひと手間を加えて、よりおいしく仕上げようとする施設、単価を上げて、より良いものを提供する施設等々、施設や調理関係者、委託業者が利用者のオーダーに応えようとコストと悪戦苦闘してサービスの向上を図る姿が良く理解できました。その他にも沢山の意見や感想がありました。が、紙面の都合上省かせて頂きます。

今後さらに資料を分析し、施設として望ましい給食サービスの在り方を十一月理事会・評議員会までにまとめ、前記意見及び感想を交え今後の方針を説明します。委託業者との協議や調整もあります。平成二十三年四月より、より中身の濃い給食サービスを利用者の皆様に提供していきたいと考えております。

最後になりましたが、今回の調査にご協力下さった各施設及び職員の皆様に貴重なお時間と参考となるご意見を頂いたことに感謝を申し上げます。

(検討委員会主幹事 石原 公興)

- ・千葉県船橋市 座間 千秋 様
- ・長野県長野市 日清医療食品(株) 様
- ・北杜市大泉町 山崎 勉 様
- ・東京都三鷹市 山本美根子 様